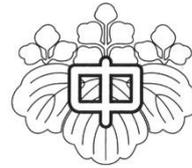


われらの道



令和6年12月24日発行

文責 附属中 加藤 克人

中等教育研究会

「新たな価値を創造する生徒の育成～『主体的な学び』のプロセスモデルを生かした実践を通して～」を研究主題に中等教育研究会が、11月30日(土)に行われました。中等教育研究会に向け、生徒、教員、参観者それぞれの学びが深められるようにと準備を重ねてきました。



多くの先生方に参観していただき、生徒にとっても教員にとっても、普段とは違う緊張感に包まれた授業となり



ました。公開授業の積み重ねは、それぞれの教員の授業力の向上と生徒一人一人の主体性や創造性を育むことにつながります。全体会の後、群馬大学共同教育

学部教授の濱田秀行先生の講演がありました。参加した先生方のグループでの話し合いを交えながら、「主体的な学び手の育成を目指した授業づくり」についてわかりやすくお話していただきました。

生徒会役員選挙

11月29日(金)から生徒会本部役員選出の活動が始まりました。12名の立候補者からは、附属中をさらによくしていきたいという強い意欲が感じられ、活気に満ちた選挙活動でし



た。また、2年生の各クラス生徒は、立候補者の応援にクラス一丸となって取り組みました。

12月6日(金)に行われた立会演説会では、それぞれの

候補者が自分の公約を全校生徒に伝えました。全校生徒も候補者、応援演説者の発表を集中して聞いていました。

白票、無効票が一票もない一人一人の生徒の意識が高い選挙でした。

任命式・引継ぎ式

12月24日(火)の全校集会の後、生徒会本部役員任命式・引継ぎ式が行われました。任命式では、生徒会長、副会長男女、議長3名の計6名に任命書が交付されました。続いて、生徒会長の田中大地さんが新本部役員の発表を行い、任命書がそれぞれ渡されました。

その後、現生徒会本部役員と生徒会本部役員が登壇し、引継ぎ式を行いました。生徒会長の木住野祐斗さんから生徒会役員を代表して、これまでの生徒会活動を振り返る話と後輩に向けてのエールがありました。続いて生徒会長田中大地さんから今後の生徒会活動への思いが話されました。

今年のまとめと新年に向けて

冬休みを迎えた今、生徒のみなさんはそれぞれ今年一年間を振り返りながら、来年への抱負を胸に抱いていることと思います。

保護者のみなさまには、一年間附属中学校を支えていただき本当にありがとうございました。生徒が元気に学校生活を送ることができているのも保護者のみなさまのおかげです。附属中学校に関わるすべての人たちが令和7年のスタートを笑顔で迎えることができることを願っております。

よいお年をお迎えください。

七十二候

今の季節は、

乃東生【なつかれくさしゅうず】

「乃東」とは、漢方薬にも使われるウツボグサのことで、冬至の頃に芽が出て、夏至の頃には枯れてしまうため「夏枯草」とも呼ばれています。

麋角解【さわしかのつのおつる】

「麋」は大型のシカの種類。オスの角が一年に一度、根元から抜けて生え変わる頃です。

